



# 61年目の真和

since 1960

佛教精神によるあらゆる命を大切にする教育。



理事長・学園長  
上田 祐規

真和中学・高等学校は本年度、創立61年目を迎えます。本校は法然上人(1133-1212)によって開かれた浄土宗の宗門学校であり、教育の根幹は「報恩感謝」合掌の教育であります。

中高一貫、大学進学、学寮教育のより一層の充実を目指に日々精進しています。学力増強のみならず部活動も盛んで多くの成果を挙げています。さまざまな可能性を持った特色ある生徒も多く、学校生活を明るく楽しく過ごしています。

創立61年目の真和は、教育環境整備に更に力をいれてまいりますとともに、生徒一人ひとりが心豊かな学校生活を送れるよう、職員も一丸となって努力してまいります。



学校長  
芥川 隆淨

浄土宗の宗祖法然上人は、阿弥陀仏の本願に眞実の道を見出し、人々に大きな希望と勇気を与えられました。また、聖徳太子は「唯仏是真」「以和為貴」という言葉を座右の銘とされました。本校の校名はこれらの言葉に由来するものです。

真和の教育は、「誠・信・望」のもとに、明朗にして「和」を重んずる豊かな人間性と、進んで「眞」を追求する向上心とをあわせ持ち、将来、社会のリーダーとなる人材を育成することを建学の精神としています。

# 「校訓」

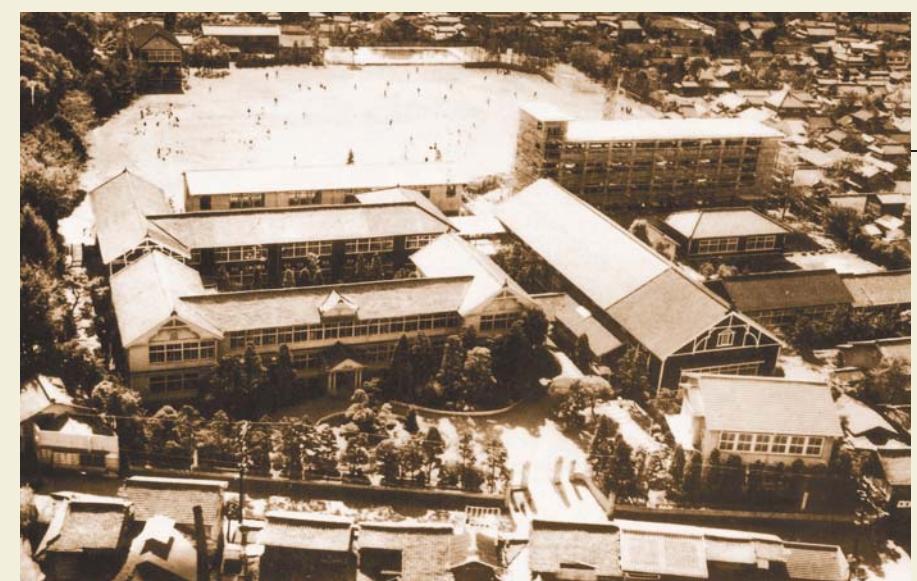
# 誠 信 望

誠実をもつて一貫すること

信念を養い明朗なること

希望を持ち努力すること

みほとけの みめぐみにより  
今日の一 日を 人としての過なく  
互に睦み 互に譲り  
己が業を勵みて 世の文化につとめ  
社会に光明を捧げむ  
みほとけの加祐を給へ



## 【沿革】

明治21年…… 浄土宗鎮西支校として久留米善導寺町に開校  
明治34年…… 鎮西学園現在地へ移転

昭和35年…… 真和中学校開校  
昭和38年…… 真和高等学校開校  
昭和41年…… 真和高等学校第一回卒業式  
昭和45年…… 真和中学・高等学校  
男女共学となる  
昭和63年…… 学園創立百周年記念式典  
平成22年…… 真和創立五十周年記念式典  
平成29年…… 新校舎完成  
平成30年…… 新体育館完成  
令和 2年…… 真和創立六十周年

